



平成 23 年 2 月 21 日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイホーム  
代表者名 代表取締役社長 加藤 篤彦  
(JASDAQ・コード2721)  
問合せ先  
役職・氏名 管理本部長 高森眞子登  
電話 03-6430-3461

## 会社分割による持株会社体制への移行及び定款一部変更（商号及び目的の変更） 並びに分割準備会社設立に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成23年7月1日を期して、下記のとおり当社における主要な事業を会社分割（吸収分割及び新設分割）し、持株会社制へ移行すること、及び持株会社への移行に際し、建設業等の許認可取得を目的とする分割準備会社として、当社100%出資の子会社1社（株式会社ジェイコンストラクション）を設立することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせ致します。

また、持株会社体制への移行にともない、平成23年7月1日をもって、当社の商号を「株式会社ジェイホールディングス」とする等の定款の一部変更を行うことを併せて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件は、平成 23 年 3 月 25 日開催予定の定時株主総会に付議するものであり、当該株主総会での承認を条件として実施するものであります。

### 記

#### 1. 会社分割並びに持株会社化の目的

当社は、1993年1月に設立以来、「住宅に世界標準の価格と品質を実現することで、住生活の向上を促し、広く社会に貢献する」という理念を実現するために、住宅を科学し安全、快適、健康かつ経済的な住宅を追求してまいりました。

現在は、事業部門体制のもと、住宅 FC 事業・ウェブダイレクト事業、住宅資材販売事業、スポーツ事業を展開しております。

住宅関連業界におきましては、雇用・所得環境の低迷により、市況の本格的な回復は依然として不透明な状況が続いておりますが、当社の住宅 FC 事業においては新たな加盟システムの導入により、新規加盟店数が前年比29店増の約60店と大幅に増加いたしました。

また、エコ関連商品（太陽光発電他）、建材販売として行う戸建住宅向け外壁工事も今後需要拡大が見込まれております。

一方で2009年7月からスタートしたスポーツ事業に関しては、景気低迷が長期化する中、誰でも気軽に楽しめるフットサルコートのレンタル収入が今後も安定的な収益が見込まれます。

以上の取り組みの結果、平成22年12月期第3四半期以降は営業黒字化を達成することとなりましたが、このような状況下、さらに事業の収益性を高め、企業の存続を図るための体制として持株会社制に移行することを決定いたしました。

この目的は下記のとおりであります。

- ①持株会社と各事業会社との役割と責任を明確にし、経営の透明性を図る。
- ②各事業会社の責任と権限において、意思決定のスピード化、経営環境に適合した順応性のある業務執行を行う。
- ③事業会社ごとの収益性を明確にし、最適な経営資源の配分を可能にし、企業価値の向上を目指す。
- ④事業会社の枠にあてはまらない新商品、新規事業の開発を行う。

本件分割により、当社が新設会社及びその他の子会社の株式を保有する持株会社体制に移行し、引き続き上場会社となります。

なお、持株会社への移行にあたり、建設業等の許認可の取得について一定期間の時間を要するため、分割準備会社として、当社100%出資の子会社1社（株式会社ジェイコストラクション）を設立いたします。

## 2. 会社分割の要旨

### (1) 分割の日程

#### ① 吸収分割（対象会社：㈱ジェイコストラクション）

分割準備会社設立決定取締役会	平成23年2月21日
分割準備会社設立	平成23年2月25日（予定）
分割契約承認取締役会	平成23年3月1日（予定）
分割契約締結	平成23年3月1日（予定）
分割契約承認定時株主総会	平成23年3月25日（予定）
分割期日	平成23年7月1日（予定）
分割登記（効力発生日）	平成23年7月1日（予定）

#### ② 新設分割（対象会社：㈱イザットハウス、㈱ジェイスポーツ）

分割計画承認取締役会	平成23年2月21日
分割計画承認定時株主総会	平成23年3月25日（予定）
分割期日	平成23年7月1日（予定）
分割登記（効力発生日）	平成23年7月1日（予定）

### (2) 分割方式

当社を分割会社とし新たに設立する「株式会社イザットハウス」に住宅FC事業・ウェブダイレクト事業、加盟店向けの住宅資材販売事業、また当社を分割会社とし「株式会社ジェイスポーツ」にスポーツ事業を承継させる分社型新設分割、「株式会社ジェイコストラクション」に加盟店以外向けの住宅資材販売事業及び建設工事業を承継させる分社型吸収分割を実施します。

当社は、平成23年7月1日以降は持株会社となり、「株式会社ジェイホールディングス」

に商号変更いたします。

(3) 株式の割当

新設分割に際して新設会社（「株式会社ジェイスports」及び「株式会社イザットハウス」）が発行する普通株式 100 株は、すべて分割会社である当社に割当てます。

また、吸収分割に際して承継会社（株式会社ジェイコンストラクション）は当社の完全子会社であるため、株式、金銭その他一切の財産の交付をいたしません。

(4) 分割交付金

分割交付金の支払はございません。

(5) 会計処理の概要

吸収分割：

承継会社である「株式会社ジェイコンストラクション」は当社の 100%子会社であり、本件分割は共通支配下の取引に該当するため、分割会社から承継会社に承継する資産及び負債は、分割会社における当該資産及び負債の適正な帳簿価額にて計上されます。なお、本件分割による「のれん」は発生いたしません。

新設分割：

承継会社である「株式会社ジェイスports」及び「株式会社イザットハウス」は当社の 100%子会社となり、本件分割は共通支配下の取引に該当するため、分割会社から承継会社に承継する資産及び負債は、分割会社における当該資産及び負債の適正な帳簿価額にて計上されます。なお、本件分割による「のれん」は発生いたしません。

(6) 分割により減少する資本金等

該当事項はありません。

(7) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

新株予約権の取扱いについて、本会社分割による変更はございません。

なお、新株予約権付社債は発行しておりません。

(8) 新設会社及び承継会社が承継する権利義務

① 資産、負債及びこれに付随する権利義務

新設会社及び承継会社は、分割期日における当社の承継事業に関する一切の資産、負債及びこれらに付随する権利義務を承継いたします。ただし、分割計画書もしくは分割契約書において別段の定めがあるものを除きます。なお、本件分割後に新設会社及び承継会社に承継される債務について当社は免責されます。

② 労働契約上の権利義務

新設会社及び承継会社は、承継事業に従事する従業員との間の雇用契約その他の権利義務の一切を分割期日において当社より承継いたします。

(9) 債務履行の見込み

分割会社並びに新設会社及び承継会社とも資産の額が負債の額を上回ること、収益状況にお

いても負担すべき債務の履行に支障を及ぼす事態が予想されないことから、債務の履行の見込みに問題はないと判断しております。

(10) 新設会社に就任する役員

① 株式会社ジェイスポーツ

取締役：加藤 篤彦（当社 代表取締役社長）

監査役：なし

② 株式会社イザットハウス

取締役：加藤 篤彦（当社 代表取締役社長）、澤畑 輝彦

監査役：なし

3. 分割準備会社の概要

(1) 商号	株式会社ジェイコンストラクション	
(2) 事業内容	住宅資材販売事業、建設工事事業	
(3) 設立年月日	平成 23 年 2 月 25 日（予定）	
(4) 本店所在地	東京都港区芝公園三丁目 4 番 3 0 号	
(5) 代表者	代表取締役社長 加藤 篤彦	
(6) 資本金	40,000 千円	
(7) 発行済株式総数	400 株	
(8) 決算期	12 月 31 日	
(9) 大株主及び持株比率	株式会社ジェイホーム 100.0%	
(10) 当事会社の関係	資本関係	当社 100%出資の子会社として設立される予定です。
	人的関係	当社の取締役が兼務する予定であります。
	取引関係	営業を開始していませんので当社との取引関係はありません。

#### 4. 分割当事会社の概要

	分割会社 (平成 22 年 12 月 31 日現在)	新設会社 (平成 23 年 7 月 1 日予定)	新設会社 (平成 23 年 7 月 1 日予定)	吸収分割承継会社 (平成 23 年 2 月 25 日設立予定)
(1) 商号	株式会社ジェイホーム (※1)	株式会社ジェイスポーツ	株式会社イザットハウス	株式会社ジェイコンストラクション
(2) 事業内容	スポーツ事業 住宅 FC 事業 ウェブダイレクト事業 住宅資材販売事業 (加盟店向け) 住宅資材販売事業 (加盟店以外向け) 建設工事業	スポーツ事業	住宅 FC 事業 ウェブダイレクト事業 住宅資材販売事業 (加盟店向け)	住宅資材販売事業 (加盟店以外向け) 建設工事業
(3) 設立年月日	平成 5 年 1 月 25 日	平成 23 年 7 月 1 日	平成 23 年 7 月 1 日	平成 23 年 2 月 25 日
(4) 本店所在地	東京都港区芝公園三丁目 4 番 30 号	東京都港区芝公園三丁目 4 番 30 号	東京都港区芝公園三丁目 4 番 30 号	東京都港区芝公園三丁目 4 番 30 号
(5) 代表者	代表取締役社長： 加藤 篤彦	代表取締役社長： 加藤 篤彦	代表取締役社長： 加藤 篤彦	代表取締役社長： 加藤 篤彦
(6) 資本金	226,589 千円	10,000 千円	10,000 千円	40,000 千円
(7) 発行済株式総数	13,327 株	100 株	100 株	400 株
(8) 純資産	285,952 千円	53,760 千円	13,522 千円	59,837 千円
(9) 総資産	547,537 千円	64,775 千円	113,647 千円	68,138 千円
(10) 決算期	12 月 31 日	12 月 31 日	12 月 31 日	12 月 31 日
(11) 従業員数	2 名	6 名	9 名	2 名
(12) 主要取引先	セントラル警備保障(株) 横浜マリノス(株) 積水化成成品工業(株) (株)アース	横浜マリノス(株)	セントラル警備保障(株) (株)日本フェンオール	積水化成成品工業(株) (株)アース (株)ダイキョウ
(13) 大株主及び持株比率	(株)STK システム 32.7% 大宮 健次 20.8% 石井 雄也 12.7%	(株)ジェイホールディングス 100.0%	(株)ジェイホールディングス 100.0%	(株)ジェイホールディングス 100.0%
(14) 主要取引銀行	(株)みずほ銀行	(株)みずほ銀行	(株)みずほ銀行	(株)みずほ銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係	分割会社が、承継会社の発行済株式の 100%を保有致します。		
	人的関係	承継会社の取締役は、分割会社の取締役が兼務する予定であります。		
	取引関係	分割会社は、経営指導等管理業務、商標権使用料、所有不動産の賃料を新設会社から受託する予定であります。		

(※1) 株式会社ジェイホームは平成 23 年 7 月 1 日をもって株式会社ジェイホールディングスへ商号変更する予定であります。

## (16)最近3決算期間の業績

決算期	株式会社ジェイホーム（分割会社）		
	平成20年12月期	平成21年12月期	平成22年12月期
売上高	806,115千円	750,503千円	870,153千円
営業利益	△64,271千円	△87,420千円	△3,951千円
経常利益	△62,801千円	△95,925千円	1,191千円
当期純利益	△34,101千円	△103,671千円	9,010千円
1株あたり当期純利益	△4,095.33円	△9,617.88円	676.08円
1株あたり配当金	0円	0円	0円
1株あたり純資産	22,891.08円	20,780.55円	21,456.63円

なお、平成20年4月1日付けで子会社を吸収合併していることから、平成20年12月期の売上高・営業利益・経常利益・当期純利益・1株あたり当期純利益は連結ベースにて、1株あたり配当金・純資産は単体ベースにて記載しております。

## 5. 分割する事業部門の内容

## 【スポーツ事業】

## (1) 分割する事業の平成22年12月期における経営成績

	当該事業部門	当社実績	比率
売上高	151,551千円	870,153千円	17.4%
売上総利益	11,501千円	255,005千円	4.5%
営業利益	812千円	△3,951千円	—
経常利益	5,382千円	1,191千円	451.6%

## (2) 承継させる資産・負債の項目及び金額

資 産		負 債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	29,475千円	流動負債	11,014千円
固定資産	35,299千円	固定負債	—
合 計	64,775千円	合 計	11,014千円

(注) 承継させる資産・負債の項目及び金額は、平成22年12月31日現在の貸借対照表を基準に算出しているため、実際の金額は、上記金額と異なる可能性があります。

## 【住宅FC事業・ウェブダイレクト事業・住宅資材販売事業（加盟店向け）】

## (1) 分割する事業の平成22年12月期における経営成績

	当該事業部門	当社実績	比率
売上高	433,767千円	870,153千円	49.8%
売上総利益	164,050千円	255,005千円	64.3%
営業利益	70,910千円	△3,951千円	—
経常利益	71,347千円	1,191千円	5,986.4%

## (2) 承継させる資産・負債の項目及び金額

資 産		負 債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	104,491千円	流動負債	68,459千円
固定資産	9,155千円	固定負債	31,665千円
合 計	113,647千円	合 計	100,125千円

(注) 承継させる資産・負債の項目及び金額は、平成 22 年 12 月 31 日現在の貸借対照表を基準に算出しているため、実際の金額は、上記金額と異なる可能性があります。

【住宅資材販売事業（加盟店以外向け）】

(1) 分割する事業の平成 22 年 12 月期における経営成績

	当該事業部門	当社実績	比率
売上高	284,834 千円	870,153 千円	32.7%
売上総利益	79,453 千円	255,005 千円	31.2%
営業利益	54,991 千円	△3,951 千円	—
経常利益	54,991 千円	1,191 千円	4,614.1%

(2) 承継させる資産・負債の項目及び金額

資 産		負 債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	27,942 千円	流動負債	8,301 千円
固定資産	195 千円	固定負債	—
合 計	28,138 千円	合 計	8,301 千円

(注) 承継させる資産・負債の項目及び金額は、平成 22 年 12 月 31 日現在の貸借対照表を基準に算出しているため、実際の金額は、上記金額と異なる可能性があります。

6. 定款一部変更について

当社は、本件分割にともない、持株会社への移行を踏まえ、次のとおり定款の一部変更（商号及び目的の変更）を実施いたします。

変更の内容は次のとおりであります。

(下線部は変更箇所を示しております)

現 行 定 款	変 更 案
<p>第 1 章 総則</p> <p>第 1 条 当社は、株式会社ジェイホームと称し、英文では、<u>J-home Corp.</u> と表示する</p> <p>第 2 条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。</p> <p>(1)～(23) (条文省略)</p> <p>(新 設)</p>	<p>第 1 章 総則</p> <p>第 1 条 当社は、株式会社ジェイホールディングスと称し、英文では、<u>J-Holdings Corp.</u> と表示する。</p> <p>第 2 条 当社は、次の各号の事業を営む会社（外国会社を含む）、組合（外国における組合に相当するものを含む）その他これに準じる事業体の株式または持分を所有することにより当該会社の事業活動を支配、管理することを目的とする。</p> <p>(1)～(23) (現行どおり)</p> <p><u>2 当社は、前項各号に定める事業及びこれに付帯する一切の業務を営むことができる。</u></p>

7. 分割後の当社の状況

- (1) 商号 株式会社ジェイホールディングス
- (2) 事業内容 持株会社・グループ全体の経営方針策定および経営管理機能
- (3) 本社所在地 東京都港区芝公園三丁目 4 番 3 0 号

- (4) 代表者 加藤 篤彦
- (5) 資本金 226,589 千円
- (6) 総資産 428,096 千円 (見込)
- (7) 決算期 12 月 31 日
- (8) 業績に与える影響

本件新設分割及び吸収分割により当社は非連結決算から連結決算になりますが、新設会社及び吸収分割承継会社は当社の 100%子会社となるため、当社の平成 23 年 12 月期の連結業績予想は、平成 23 年 2 月 15 日開示の「平成 22 年 12 月期 決算短信」に記載の平成 23 年 12 月期の業績予想と同額になります。

なお、本件新設分割及び吸収分割を織り込んだ平成 23 年 12 月期の個別業績予想については、確定次第、あらためてお知らせします。

【グループ再編図】

《分割前》





